

事務事業評価シート

H27(標準事業)

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	環境産業部
	06055-1	森林公園管理費	室名	森林林業室
	基本施策の大綱	03:健康で自然の恵み豊かな環境の創造	財	会計 一般会計
	基本施策	04:自然との共生	務	款 農林水産業費
	施策の方向	02:森林・里山・農地の保全	科	項 農林水産業費
戦略プロジェクト		目	目 林業振興費	

② 目的・概要	対象	市民
	目的	郷土の豊かな自然に触れ親しむことにより、自然への理解を深め、将来にわたり自然を守っていく意識の醸成を図るとともに、憩いの場、自然及び体験学習の場を提供する。
	概要	「亀山森林公園利活用計画」に基づき、亀山森林公園を憩いの場、自然及び体験学習の場として提供するため、各グループ活動での活用や「みえ森と緑の県民税市町交付金活用計画」に位置づけている「森と木材のふれあい事業」等で活用する。

		27年度	28年度
①	名称 年間来園者数	計画値	
	補足 市民等	実績値	1,865
		単位	人
②	名称 イベント及びグループ活動実施回数	計画値	
	補足	実績値	16
		単位	回
③	名称 イベント参加人数	計画値	
	補足	実績値	257
		単位	人
④	名称	計画値	
	補足	実績値	
		単位	

年度計画				年度実績				
④ 事業の計画・実績					○海と森林を結ぶ交流事業 森林講話、木工工作、公園散策 69名参加 ○森の学校屋外編 ペンダント作り、丸太切り体験 37名参加 ○まちのきこり人育成講座 チェーンソー講習 延べ70名参加 ○森の学校屋外編 しいたけ菌打ち体験、木工工作 64名参加 ○森の学校屋外編 竹ポット作り、木工工作、公園散策 17名参加 ○生物多様性研究G、きのこ作り体験G活動 11回			
	事業費	計画額	予算額	決算額	人件費	総人件費 ①	1,517	平均給与額×③
	国庫支出金					一般職員人件費 ②	1,517	
	県支出金					所要人員 ③	0.20	
	地方債					臨時職員人件費 ④		
	その他		3	3		受益者負担額 ⑤		
	一般財源		3,468	3,235		受益者負担率	0.0%	⑤ / ⑥
	再掲	翌年度への繰越額						
		前年度からの繰越額						
		総人件費		①	1,517			
	総コスト		⑥	4,755				

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	公園の管理面において、「一室一事務改善」により、冬季の管理時間を見直したことにより、維持管理業務委託料の削減が図られた。 また、平成23年4月に開園して以来、来園者数が年々減少していたが、平成26年11月に見直した「亀山森林公園利活用計画」に基づく活用を図ったことから来園者数が昨年度に比べ増加した。	総合判定
			B まずまず進んだ

⑤ 事業の評価	【反省点・課題】	平成26年11月に「亀山森林公園利活用計画」を見直し、見直した内容でイベント等で活用したところ昨年度に比べ来園者数は増加したものの、開園当時の来園者数に比べ約5割の減である。また、利活用の面では、主催のイベントや地元小学校の活用のみであり、民間団体等に利活用を促進する必要がある。
	【改善の方向性】	来園者の増加を図るため、引き続き、「亀山森林公園利活用計画」に基づく各グループによる活用や「みえ森と緑の県民税市町交付金事業」により、自然観察会や間伐体験などのフィールドとして活用する。 また、地元を中心とする市内外の各種団体による自主的な活動を含め、利活用において民間活力の導入が図られるよう「亀山森林公園整備等検討委員会」で意見を聴取し、取組みを検討していく。

事業目的の妥当性: 適切	有効性: 適切	最終評価確認者: 森林林業室長 村田 博
--------------	---------	----------------------